



KO-KENRI ニュースレター

2026
春号
Vol.4



子どもたちに届け！

YouTubeで発信

これまで、漫画の描かれたリーフレットを発行したり、生徒用タブレットにホームページにつながるアイコンを設置したりと、子どもへの周知を図ってきましたが、ついに救済委員会を伝えるための動画が完成しました！

泉南市マスコットキャラクターの「泉南熊寺郎」や山本市長も登場し、わかりやすく、そして親しみやすい委員会であることをギュギュッと映像に詰め込みました。

ぜひ二次元コードを読み取って、動画をご覧ください。



コチラから動画をチェック！

泉南市子どもの権利救済委員会

〒590-0592
大阪府泉南市樽井1丁目1番1号
泉南市役所 健康子ども部 子ども政策課内
【制度のお問合せ】
TEL. 072-447-7747 (子ども政策課)
【ご相談】
TEL. 0120-25-1007 (救済委員会直通)
Mail. ko-kenri@city.sennan.lg.jp



WEBサイト

子どもたちに会いに行く！



市内すべての小学校に動画を持っていきました

救済委員会の周知動画を早く子どもたちに届けたいという気持ちで、三学期に市内すべての小学校に行きました！

いくつかの学校には、市長や教育長も同行され、子どもたちに動画を見てもらいました。

子どもたちに少しでも親しみを持ってもらうために制作した動画でしたが、その後も「動画見たで」という声を子どもからもらい、一歩ずつですが周知ができていっていると感じています。

年次報告会を開催



はじまりの年、子どもの権利の意識を共有

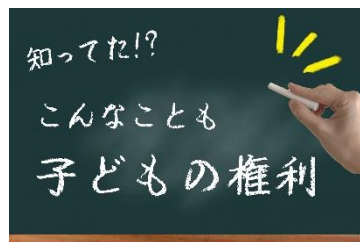
3/22(日)に、救済委員会初めての年次報告会を行いました。

第一部では、子どもの暮らしや意見表明を支援している団体の活動報告もいただき、交流の機会にもなりました。

第二部では、救済委員会の年間の活動や相談実績のご報告と委員としての所感をお伝えしました。

2年目も、より多くの子どもたちに出会い、多様な機関とネットワークをつくるべく活動していきます。

KO-KENRI コラム #3



子どもの意見表明の権利

100年ほど前、国際連盟は「子どもには衣食住の権利、戦争や災害から守られる権利がある。だから、おとなには子どもの最善の利益を実現する義務がある」と宣言しました。でも、ちゃんとは守られてきませんでした。どうしたら守れるか。国際連合は10年かけて議論して「子どもの意見表明の権利が大切だ！」との結論で一致しました。そして1989年「子どもの権利条約」ができました。これを日本も守るために2002年「こども基本法」をつくりました。

執筆：子どもの権利救済委員 吉永

発行：泉南市 健康子ども部 子ども政策課